

第1号議案

平成21年度 事業報告

I 一般報告

1 会員、支部の現況

今年度の正会員入会者は35名、退会者は167名、差し引き132名の減で、平成22年3月末現在の正会員数は1658名となった。また賛助会員は8社減で、37社となった。支部は26で増減はない。
(資料1, 2)

2 理事会、評議員会、支部長会議等の開催

(1) 理事会及び評議員会

①平成21年6月8日、グランドプリンスホテル赤坂において、第37回理事会及び第34回評議員会を開催した。平成20年度事業報告及び収支決算並びに平成21年度事業計画案及び収支予算案が審議され、いずれも原案どおり承認された。また一般財団法人への移行に関する必要な議案が審議され、いずれも原案どおり承認された。

②平成21年11月11日、都市計画会館3階において、第38回理事会及び第35回評議員会を開催した。移行に伴う定款変更案及び公益目的支出計画案(概要)が審議され、いずれも原案どおり承認された。

(2) 常任理事会

平成21年5月28日、本部会議室において常任理事会を開催した。第37回理事会及び第34回評議員会に上程する議案について説明し了承された。

(3) 支部長会議

①平成21年6月8日、グランドホテル赤坂において、支部長会議を開催した。第37回理事会及び第34回評議員会に上程する議案を説明した後、各支部との自由討議及び意見交換が行なわれた。

②平成21年11月11日、都市計画会館において臨時の支部長会議を開催した。第38回理事会及び第35回評議員会に上程する議案を説明した後、今後想定される諸問題について自由討議が行なわれた。

(4) 監事監査

平成21年5月18日、本部会議室において監事監査が行われた。平成20年度事業報告及び収支決算並びに平成21年度事業計画案及び収支予算案について監査された。

(5) 顧問会議

平成21年12月15日、本部会議室において顧問会議を開催した。平成21年度業務執行状況及び一般財団法人への移行に関する現況を説明した。

3 委員会の開催

次のとおり、各委員会を開催した。

(1) 総務企画委員会

第1回会議（平成21年5月26日、本部会議室）

第37回理事会及び第34回評議員会に上程する議案について討議された。

第2回会議（平成21年10月7日、本部会議室）

第38回理事会及び第35回評議員会に上程する議案について討議された。

(2) 技術事業委員会

第1回会議（平成21年4月9日、本部会議室）

平成21年度に実施する研修計画並びに造園夏期大学及び土壌・農薬・病害虫対策研修会（東京会場）のカリキュラム等について討議された。

第2回会議（平成21年12月10日、本部会議室）

平成21年度に実施した研修会等の報告並びに平成22年度研修計画案の策定について討議された。

第3回会議（平成22年2月5日、本部会議室）

平成22年度に実施する研修計画並びに各研修会のカリキュラムについて討議された。

(3) 広報出版委員会

第1回会議（平成21年10月21日、本部会議室）

機関誌「造園修景」111号及び112号の編集企画、寄稿者等について討議された。その他出版事業企画について意見交換が行われた。

(4) 造園修景士資格認定委員会（平成22年2月18日、本部会議室）

上記委員会が開催され、資格認定が行われた。

4 一般財団法人への移行手続き

(1) 評議員選定委員会の開催

平成21年7月30日、本部会議室において、最初の評議員を選任する評議員選定委員会が開催され、最初の評議員10名が選任された。

(2) 一般財団法人への移行の認可申請

平成21年11月17日付けで、一般財団法人への移行認可の申請をした。現在、内閣府公益認定等委員会で審査中である。

II 事業報告

1 広報活動

機関誌「造園修景」(109号、110号、111号)を発行した。また、ホームページは必要に応じて更新した。(資料3)

2 研修会等の実施

(1) 第30回都市緑化のための土壌・農薬・病害虫対策研修会

・東京会場（平成21年6月18日～19日）

国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、上記研修会を実施した。センターでの講義と代々木公園内での現地実習が行われた。参加者は51名であった。

(資料4)

・神戸会場（平成21年9月9日～10日）

神戸市の兵庫県民会館において、兵庫県支部の協力を得て、上記研修会を実施した。県民会館での講義と神戸市相楽園での現地実習が行われた。参加者は49名であった。（資料5）

(2) 第33回造園夏期大学（平成21年8月26日～28日）

東京都豊島区西池袋、桐杏学園貸教室において、上記造園夏期大学を実施した。今回のテーマは、「まちづくりとみどりシリーズ第8回・緑の都市再生(6)」で、教室での講義と東品川屋上庭園(周辺の都市再開発施設を含め)の現地見学が行われた。参加者は59名であった。（資料6）

(3) 第31回伝統庭技研修会（平成21年11月26日～27日）

京都タワーホテルにおいて、京都府支部の協力を得て、上記研修会を実施した。京都タワーホテルでの講義及び非公開の日本庭園を見学した。参加者は66名であった。（資料7）

(4) 第27回東洋庭園文化研修会（平成21年10月31日）

埼玉県内において、埼玉県支部の協力を得て、上記研修会を実施した。研修会終了後、恒例の懇親会を行い、参加者の交流と親睦を深めた。参加者は30名であった。

(資料8)

3 上級造園修景士の資格認定

平成22年2月18日、本部会議室において、造園修景士資格認定委員会が開催された。上級造園修景士に2名の申請があり、全員が資格認定された。これにより登録された上級造園修景士の総数は829名となった。（資料9）

4 調査設計業務等の受託

平成21年度は、調査設計業務等の受託件数は0であった。

5 図書の出版等

会員や関係団体が発行する造園修景関係の新刊図書について、紹介や斡旋を行った。

6 都市緑化功労者等の表彰等

支部より推薦のあった1名の方が会長表彰された。なお、国土交通大臣表彰対象者は、該当者がいなかった。

7 都市緑化運動への参加等

都市緑化運動を推進するため、各種の行事に積極的に参加した。また、関係団体と連携し公園緑地行政に積極的に協力した。

III 支部活動報告

各支部においては、総会、役員会のほか、広報活動、技術向上等のため、研修会、講習会、見学会等が行われた。